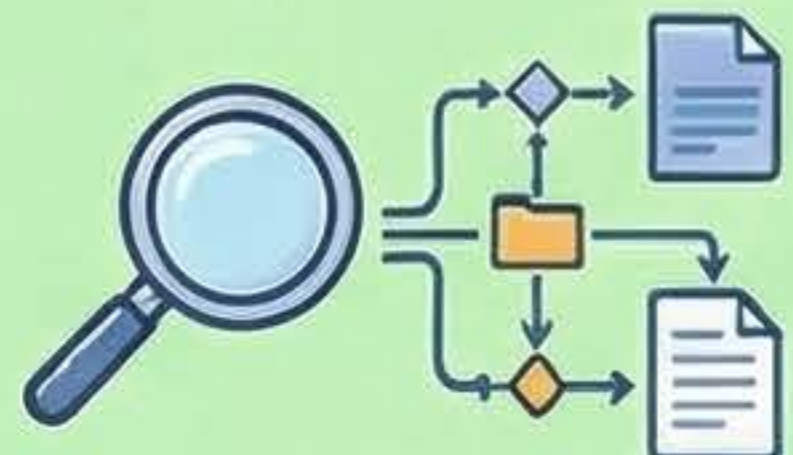


AIが変える商標実務の未来：次世代Google AI活用戦略

Gemini 3 Pro： 高度な法的「推論」



法的推論を深化させる
「Deep Think」機能



複雑な商標の類否判断や、
特許庁の拒絶理由への反論を論理的に構築する。



大量の過去事例を読み込み、
法的根拠に基づいた反論を
ロジックを提案する。

「概念類似」の壁を突破
するセマンティック検索



意味や連想に基づき、従来の
機軸では発見した商標リスク
を発見できる。

判例・審決データを活用した
意見書骨子の自動作成



大量の過去事例を読み込み、
法的根拠に基づいた反論
ロジックを提案する。

Nano Banana Pro： 視覚的「創造」と解析

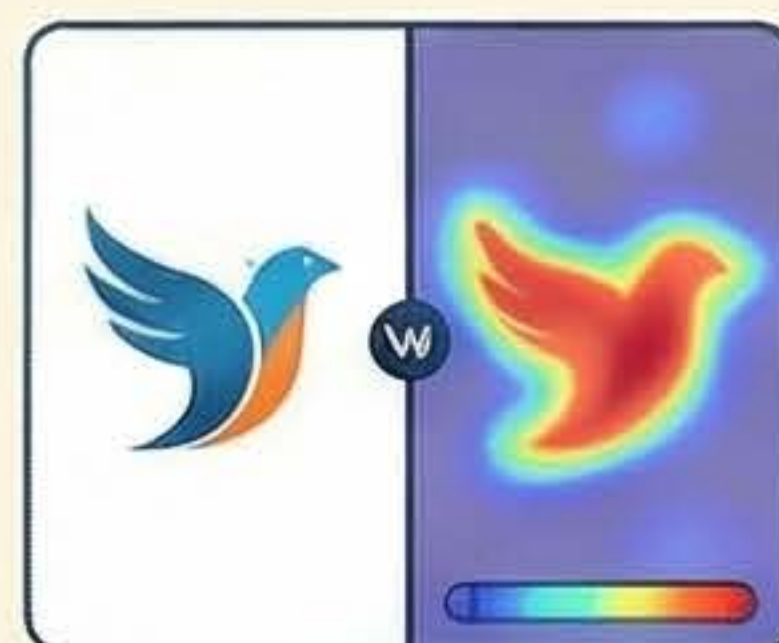


正確な文字（テキスト）
入りロゴを即時生成



ブランド名を正確に描画し、
実用的なロゴのプロタイプ
作成を高度化する。

類似度を可視化する
「ヒートマップ解析」



2つの図形商標を比較し、
似ている箇所を視覚的に示
して差別的な抵触を作成する。

ブランドの一貫性を
維持した画像生成



既存キャラクターのスタイル
を使ったまま、新しいポーズ
の画像を生成できる。

Gemini Nano： オンデバイスでの「機密保持」



クラウド不要、最高レベル
の機密保持を実現



未公開のブランド名など機密
情報をデバイス内で安全に
処理し、情報漏洩を防ぐ。

活用例：オフラインでの
ネーミング会議



通信を遮断した状態で、新
ブランド戦略の競合的なチェ
ックをリアルタイムで行う。